

山口県中央森林組合

会報誌

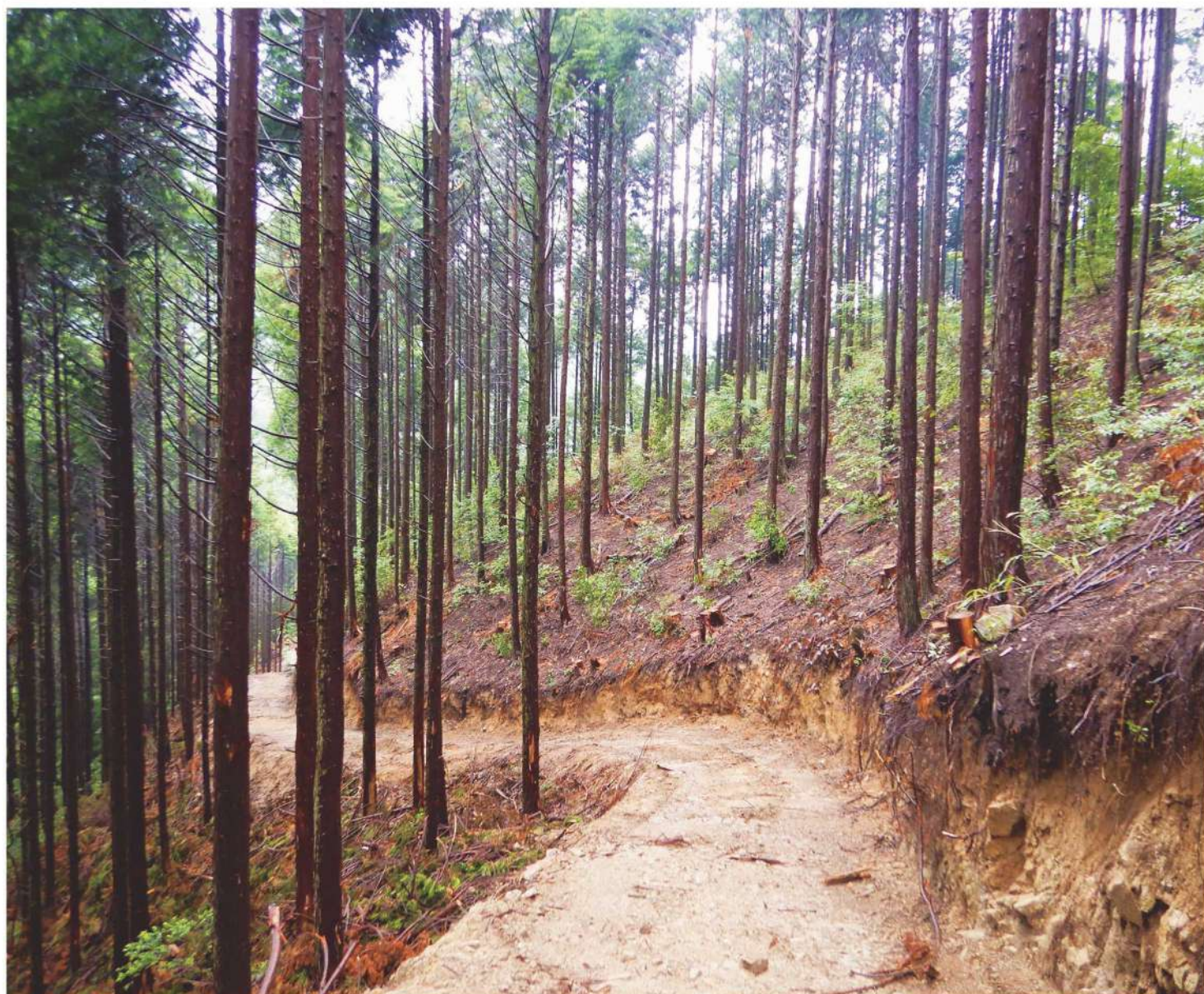
フォレスト通信

2019

10

創刊号

山口中央森林組合と山口阿東森林組合が合併し
「山口県中央森林組合」としてスタートしました！



組合長挨拶	2	令和元年度事業計画	5
総代会開催状況	3	その他の議案質疑応答等	6
平成30年度事業報告	3	山口阿東森林組合 貸借対照表	7
山口県中央森林組合 貸借対照表	4	合併後の組合組織の状況	8

JForest

編集・発行／山口県中央森林組合

本所：〒759-1513 山口県山口市阿東徳佐下33番地4 TEL:083-956-0600 FAX:083-957-0259
山口総合支所：〒753-0211 山口県山口市大内長野1978番地 TEL:083-941-0011(代) FAX:083-941-0040

■第20回 通常総代会 開催

合併後、初めて行う総代会として、山口県中央森林組合 第20回通常総代会が8月22日（木）に山口市民会館小ホールにおいて、山口県山口農林水産事務所 深田佳作所長、山口市経済産業部 江藤寛二部長、防府市産業振興部 赤松英明部長、山口県森林組合連合会 垣村幸美専務ほか関係機関の皆様を来賓にお迎えし、開催いたしました。

総代会出席数は現在の総代数が400名に対して、本人出席165名、委任出席3名、書面議決書141名、合計309名の出席があり、本総代会は過半数以上の出席がありました。



議長には、徳佐地区総代の白松眞氏を満場一致で選任し、第1号議案から第11号議案、付帯決議まで慎重に審議されすべての議案が挙手多数で可決・承認されました。

（本総代会第1号議案の平成30年度事業報告書等については、合併存続組合である山口中央森林組合の事業報告が議案となっています。）

■組合長挨拶 （要旨）

まずは、山口中央、山口阿東両組合の合併につきましては、組合員の皆様の深い御理解に併せ、関係機関の御指導を頂き、令和元年、6月1日新組合「山口県中央森林組合」を発足する事が出来ました。



新組合は、組合員数9,033名、民有林面積約82,000ha、出資金258,639,500円となり経営基盤及び財務体質の強化を図る事が出来ました。今後は、御理解を頂いた組合員の皆様の御期待に副うべく「森林整備を通じた組合員の皆様に対する奉仕と地域に対する貢献」を経営理念とし取組んで参ります。

さて、森林林業を取り巻く環境は、川下においては森林が多面的機能を有する事から森林に対する関心が高まり、一方川上では森林所有者の高齢化に併せ、後継者不在等から林業意欲が減退し、森林の未整備林が拡大し、豪雨による森林の表層崩壊及び二酸化炭素吸収量の低下が懸念されています。この懸念は所有者の自助努力のみでは森林の多面的機能の維持が困難であると判断し、「森林環境税」「森林環境譲与税」が創設されました。森林環境譲与税は、本年4月1日施行され、森林整備を促進するための地方財源の安定的確保が整いました。

次に、木材の需要動向は、木材は製材用材及び合板用材として生産され、曲り木、細い木等は林地残材として放置されて来ましたが、近年この林地残材がバイオマス材として需要が急激に拡大しております。近辺では、防府市に木材と石炭を混焼し環境に配慮した発電所が7月22日稼働を開始した事で、県内のバイオマス材の需要が急激に拡大し併せ、平成22年木材利用促進法の改正効果も現れ、川下における木材の需要は着実に拡大しております。反面、川上における供給体制の未整備が指摘されており、素材生産拡大体制強化の確立が急がれるところです。

次に、平成30年度、事業決算状況の御報告を致します。

存続組合である山口中央森林組合は、計画を上回る事業を行い当期剰余金は計上する事はできましたが、事業利益の損失は、由々しき事態と受け止めております。尚、解散組合山口阿東森林組合は、事業利益を確保し当期剰余金を計上し、31年間の歴史に幕を引きました。この間、事業に御理解 御協力頂いた組合員の皆様又、歴代役職員の御苦勞に感謝し当期末剰余金を新組合に引き継ぎさせて頂きます。

次に、令和元年度、事業計画について御説明致します。

運営基本方針を「素材生産の拡大」とし、継続的な取組みを行い、「主伐」「再造林」「保育」の循環施業を推進する事で、森林令級構成の平準化に努め、森林の多面的機能がより発揮できる森林整備を促進させ、低炭素化社会の構築に貢献すると共に、雇用の持続的確保創出を図り、地域に貢献できるよう役職員一丸となり取組んで参ります。

組合員の皆様の更なる御理解、御協力を御願いすると共に、関係機関の御指導、御支援を御願い申し上げます。

総代会開催状況

開催日：令和元年8月22日（木）10時～

通常臨時の別	正組員数	総代定数	総代現在数	総 代 出 席 者 数				総 代 出 席 の 率
				本 人	代 理 人	書 面	計	
	8,928人	400人	400人	165名	3名	141名	309名	77%
通 常 議 事 及 び 議 決 事 項	第1号議案	平成30年度 事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書の承認について (原 案) 別冊のとおり						
	第2号議案	令和 元年度 事業計画の承認について (原 案) 別冊のとおり						
	第3号議案	令和 元年度 役員報酬について (原 案) (1)理事報酬は総額15,600,000円以内とし、各理事の報酬額及び支給方法については、その範囲内において理事会に一任する。なお、理事は24名です。 (2)監事報酬は総額1,860,000円以内とし、各監事の報酬額及び支給方法については、その範囲内において監事の協議に一任する。なお、監事は6名です。						
	第4号議案	令和 元年度における借入金最高限度額の承認について (原 案) 組合事業資金 200,000,000円 森林組合財務処理基準令に基づき農林水産大臣の指定する貸付金に係る借入金 200,000,000円とする。						
	第5号議案	令和 元年度における貸付金の利率並びに1組員に対する貸付金額の決定について (原 案) 貸付金の利率を10%以内とし、1組員に対する貸付金の最高限度額を1,000,000円とする。 但し、森林組合財務処理基準令に基づき農林水産大臣の指定する貸付金を除く。						
	第6号議案	令和元年度における組員に対する債務保証額の最高限度額の決定について (原 案) 1組員に対する債務保証の最高限度を 2,000,000円とし、債務保証総額の最高限度を 50,000,000円とする。						
	第7号議案	令和元年度における余裕金預入先の承認について (原 案) 山口銀行、山口県農協、西中国信金、農林中央金庫、ゆうちょ銀行とする。						
	第8号議案	令和 元年度における造林補助金取扱手数料の決定について (原 案) 造林補助金の10%以内とする。						
	第9号議案	令和 元年度における森林保険の事務取扱手数料について (原 案) 支払保険金額の10%以内とする。ただし、算出した手数料の額が損害調査等の必要経費等を超える場合は実費とする。						
	第10号議案	出資予納金を出資金に充当することの承認について (原 案) 合併に伴う出資金口数変更により予納金が500円に達したものを、出資金に振り替える。						
	第11号議案	山口県中央森林組合規約の一部改正について (原 案) 別冊のとおり						
	付帯決議	総代会の議決事項中、行政庁に提出する書類が当該行政庁の指示に基づき補正変更を要する場合は、議決の主旨に反しない範囲において字句の修正等の補正変更を理事会に一任する。						



平成30年度 事業報告

個別事業の概況

①指導部門

- ・安全衛生大会の開催や安全ニュースを毎月発行し、職員と作業班員の労働安全対策に努めた。
- ・広報誌や組合ホームページを利用して、組員への情報提供を行った。
- ・雇用対策として、山口県高度林業作業士育成研修やさまざまな技能講習に参加させ、現場作業員の育成に努めた。
- ・各種研修会・講習会・交流会等に積極的に参加・協力した。
- ・合併に向けた役職員の研修会・協議会・交流会等開催した。

②販売部門

皆伐、搬出間伐等取り組んでまいりましたが、労務の不足等により、当初計画を達成することができませんでした。

③森林整備部門

森林整備事業、利用事業ともに事業量の確保に努めた結果、当初の計画を上回ることができました。

山口中央森林組合

■ 貸借対照表

令和元年5月31日 現在 (単位: 円)

科 目	合 計	科 目	合 計
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産		流動負債	
1. 現 金	130,913	1. 受託販売預り金	
2. 預 金	273,439,035	2. 買 掛 金	104,285
3. 受 取 手 形	0	3. 未 払 金	26,844,730
4. 売 掛 金	68,942	4. 未払法人税等	696,500
5. 未 収 金	30,854,828	5. 賞与引当金	6,941,000
6. たな卸資産	4,752,986	6. 前 受 金	0
7. 立 替 金	2,085,152	7. 預 り 金	1,760,788
8. 前 払 費 用	112,800	8. 雑 負 債	1,811,553
9. 県森連出資予納金	418		
流動資産合計	311,445,074	流動負債合計	38,158,856
固定資産：有形固定資産		固定負債	
1. 建 物	7,299,578	1. 長期借入金	0
2. 構 築 物	12	2. 退職給付引当金	140,638,400
3. 機 械 装 置	17,219,327	3. 役員退任慰労金引当金	3,158,075
4. 車両運搬具	5,211,835	固定負債合計	143,796,475
5. 工器具備品	1,296,565	負債合計	181,955,331
6. 土 地	4,564,196		
7. 森 林	13,881,048	純 資 産 の 部	合 計
有形固定資産合計	49,472,561	組合員資本金	
固定資産：無形固定資産		1. 出 資 金	137,138,500
1. 電話加入権	205,012	2. 利益剰余金	
2. ソフト	0	法定準備金	23,120,000
無形固定資産合計	205,012	その他利益剰余金	
固定資産：外部出資		任意積立金	23,000,000
1. 系統出資	53,558,000	当期末処分剰余金	
2. 系統外出資	998,000	当期剰余金	2,348,395
外部出資合計	54,556,000	前期繰越剰余金	5,461,278
固定資産合計	104,233,573	3. 資本準備金	45,003,538
		組合員資本合計	233,723,316
		純資産合計	233,723,316
資産合計	415,678,647	負債及び純資産合計	415,678,647

■ 損益計算書

平成30年6月1日から令和元年5月31日まで

(単位: 円)

科 目	金 額
I 事業総損益	
1. 事業総収益	433,847,758
2. 事業総費用	309,424,239
事業総利益	124,423,519
II 事業損益	
事業管理費計	126,786,085
事業利益	△ 2,362,566
III 経常損益	
1. 事業外収益	4,886,978
2. 事業外費用	0
事業外損益	4,886,978
経常利益	2,524,412
IV 特別損益	
1. 特別利益	5,616,988
2. 特別損失	5,100,005
特別損益	516,983
税引前当期純利益	3,041,395
法人税、住民税及び事業税	693,000
当期剰余金	2,348,395
前期繰越剰余金	3,112,883
当期末処分剰余金	5,461,278

■ 平成30年度 剰余金処分案

(単位: 円)

科 目	金 額
I 当期末処分剰余金	5,461,278
II 剰余金処分額	
1. 法定準備金	1,500,000
2. 任意積立金	3,000,000
計	4,500,000
III 次期繰越剰余金	961,278

※次期繰越剰余金のうち指導、教育及び情報提供の事業資金は、200,000円である。

■ 組合員の状況

① 組合員数

R元.5.31 現在

資 格 区 分	人 数
正 組 合 員	6,848人
准 組 合 員	5人
合 計	6,853人

② 払込出資金

資 格 区 分	金 額
正 組 合 員	137,110,500円
准 組 合 員	28,000円
合 計	137,138,500円

令和元年度 事業計画

総括

森林・林業を取り巻く環境は、森林所有者の高齢化及び後継者不在等で、林業意欲が減退し、森林未整備林面積が拡大する中、林業関係者の長年の願いであった「森林環境税」及び「森林環境譲与税」が創設された事で、森林整備等に必要な地方財源が安定的に確保されました。

本年度は、山口・防府両市の下、連携をさらに密にし、林業の中核的担い手として森林整備事業を促進させ、雇用の創出及び持続的確保に努めます。併せて、素材生産の拡大を中期基本方針とし、「伐採」「再造林」「保育」を循環させ、循環施業の促進に努め、森林資源を若返らせ、森林の多面的機能がより発揮できる森林づくりを行うと共に、搬出間伐を積極的に行い、森林所有者へ利益の還元を行います。

指導事業

- 森林組合機関誌、ホームページ等の手段を活用し、組合活動の情報発信を行うとともに組合員ニーズの把握に努め、組合員のサービス向上に取り組む。
- 組合員への提案力を強化し、長期施業委託・経営受託を推進する。
- 素材生産業者、市とも連携して森林経営計画の作成に積極的に取り組む。
- 林業従事者の確保、定着及び施業技術、生産性の向上に努める。
- 「ゼロ災」を目標とした安全衛生活動の推進と「明るい職場環境作り」に努める。
- 役職員ともに企画・立案能力の研鑽と習得に努める。

販売事業

- 木材の需要動向等の情報の収集・分析と組合員への提供に努め、計画的・安定的な素材生産・販売活動に積極的に取り組む。
- 未利用材を主体とした森林バイオマスの供給力強化を推進する。
- 生産性を向上させるため、大型高性能林業機械への積極的な投資を推進する。

加工事業

- 製材加工品の販売促進に努めるとともに、新規用途開発や製材品の高品質化に取り組む、新しい販路の獲得に努める。

森林整備部門

- 集約化を積極的に推進し、事業量の拡大と効率的な施業に取り組む。
- 素材生産業者と提携し、主伐と再造林の拡大に積極的に取り組む。
- 公的機関（公社・公団）等の事業受託を推進する。
- 森林経営管理法による市からの「経営管理実施権」の受託に取り組む。
- 森林資源の循環利用に努め、効率的な経営管理に不可欠な森林作業道の開設、維持を推進する。
- 搬出間伐に取り組むとともに、伐期に達した人工林では主伐、再造林の重点化を進め、主伐・再造林の一体施業、生産コストの低減に努める。
- 環境整備事業の事業量の確保、拡大に努める。

令和元年 損益計画

(単位：円)

科 目	計	科 目	計
I 事業総損益		IV 特別損益	150,000
1. 事業総収益	779,250,000	税引前当期利益	5,990,000
2. 事業総費用	562,120,000	法人税、住民税及び事業税	1,656,000
事業総利益	217,130,000	当期剰余金	4,334,000
II 事業管理費	215,460,000	前期繰越剰余金	65,817,000
事業利益	1,670,000	当期未処分剰余金	70,151,000
III 事業外損益	4,170,000		
経常利益	5,840,000		

第10号議案 出資予納金を出資金に充当することの承認について

(原案) 合併に伴う出資金口数変更により予納金が500円に達したものを、出資金に振り替える。

●この議案の承認により予納金を振り替え、出資金及び出資口数を変更しました。

	振替後	振替前	増 減
予 納 金	2,358,881円	2,894,381円	-535,500円
出 資 金	259,175,000円	258,639,500円	535,500円
出 資 口 数	518,350口	517,279口	1,071口

第11号議案 山口県中央森林組合同規約の一部改正について

(原案)

改正後	改正前
(使用料) 第55条 この組合の行う事業の使用料は、 <u>理事会で決定した使用料により徴収する。</u>	(使用料) 第55条 この組合の行う事業の使用料は、別に定める基準により徴収するものとし、細目は理事会で決定する。

●これまでの使用料は規約の別表で機械ごとの使用料が決まっていますが、同じ機械でも購入金額が違う場合もあり、また今後新たな機械を導入した際、規約の変更は総代会の承認が必要なため使用料の設定に時間が掛かることも考えられます。今回の規約の改正により、今後は機械一台ごとに使用料を算出し、理事会で決定していくことになります。組合員の皆様には、施業を行う際の見積り等で金額をお示しいたします。

合併後の役員執行体制

役 職	氏 名	地 区
代表理事組合長	山 本 秀 生	徳 佐
常 務	戸 田 岸 巖	徳 地
理 事	小 田 良 夫	小 郡
理 事	林 可 朗	地 福
理 事	小 野 龍 夫	篠 生
理 事	三 浦 一 夫	徳 佐
理 事	原 田 昭 典	防 府
理 事	山 本 博 文	徳 地
理 事	上 田 宏 之	防 府
理 事	山 本 康 隆	防 府
理 事	竹 下 明 誠	山 口
理 事	山 根 武 夫	嘉 年
理 事	金 子 輝 郷	生 雲
理 事	野 村 浩	山 口
理 事	古 屋 元 明	山 口
理 事	井 原 政 信	徳 地
理 事	藤 井 真 哉	徳 地
理 事	原 田 哲 義	山 口
理 事	柴 田 武 宣	嘉 年
理 事	伊 藤 和 宏	生 雲
理 事	河 村 敏 生	篠 生
理 事	伊 藤 保 幸	地 福
理 事	山 見 猛	徳 佐
理 事	中 島 保 雄	徳 佐
代表監事	山 本 公 雄	防 府
監 事	堀 正 嗣	徳 佐
監 事	高 和 正	篠 生
監 事	桑 原 幹 延	地 福
監 事	水 津 孝 志	徳 地
監 事	吹 屋 恒 雄	山 口

●6月1日に理事会を開催し、新たな役員執行体制を決定いたしました。

総代会での主な質疑応答(要旨)

Q&A

Q.1

森林環境税・森林環境譲与税が、今後どの程度組合に関係してくるのですか。

A.1

これから両市と協議を行う予定です。組合としては対応できる体制を整えている状況です。

Q.2

合併の効果としてスケールメリットや効率化の話があったが、事業収益は両組合の実績に対し計画の数字が下がっており、事業管理費は増えている。合併の効果がどのように計画に表れているのですか。

A.2

中期計画に基づき事業を行います。素材生産の拡大を基本方針として組織体制を整え、事業収益を増やしていく方針です。合併初年度は準備期間とご理解いただきたい。事業管理費は、職員人件費振替が計画につき充分配慮されていない結果です。

Q.3

バイオマス発電に供給する材はどのようなものなのですか。

A.3

スギ・ヒノキで、曲がり木、細い木等欠点のある建築用材等に使用されない未利用材です。未利用材は、保安林や森林経営計画に基づき主伐・搬出間伐で生産された材を供給します。

山口阿東森林組合

■ 貸借対照表

令和元年5月31日 現在 (単位: 円)

科 目	合 計	科 目	合 計
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産		流動負債	
1. 現 金	107,691	1. 受託販売預り金	0
2. 預 金	369,051,257	2. 買 掛 金	6,249,393
3. 受取手形	994,000	3. 未 払 金	21,058,315
4. 売 掛 金	14,766,355	4. 預り金	2,932,976
5. 未 収 金	25,893,429	5. 仮受金	0
6. 棚卸資産	8,884,654	6. 賞与引当金	5,557,000
7. 立 替 金	291,607	7. 造林手直引当金	256,000
8. 仮払金	6,738,460	8. 雑 負 債	6,086,178
9. 雑 資 産	24,320		
流動資産合計	426,751,773	流動負債合計	42,139,862
固定資産：有形固定資産		固定負債	
1. 建 物	20,036,271	1. 退職給付引当金	60,500,400
2. 建物付属設備	16,281	固定負債合計	60,500,400
3. 機 械 装 置	420,976	負債合計	102,640,262
4. 機 械 装 置	10,390,626		
5. 車両運搬具	7,365,247	純 資 産 の 部	合 計
6. 工器具備品	285,150	組合員資本金	
7. 土 地	28,402,010	1. 出 資 金	121,501,000
8. 森 林	8,892,572	2. 利益剰余金	
有形固定資産合計	75,809,133	法定準備金	76,000,000
固定資産：無形固定資産		その他利益剰余金	
1. 電話加入権	104,600	任意積立金	169,567,308
2. パソコンソフト	0	当期未処分剰余金	
無形固定資産合計	104,600	当期剰余金	40,398,148
固定資産：外部出資		前期繰越剰余金	24,457,711
1. 系統出資金	31,072,000	3. 資本準備金	439,077
2. 系統外出資金	1,266,000	組合員資本合計	432,363,244
外部出資合計	32,338,000	純資産合計	432,363,244
固定資産合計	108,251,733		
資産合計	535,003,506	負債及び純資産合計	535,003,506

■ 損益計算書

平成30年6月1日から令和元年5月31日まで

(単位: 円)

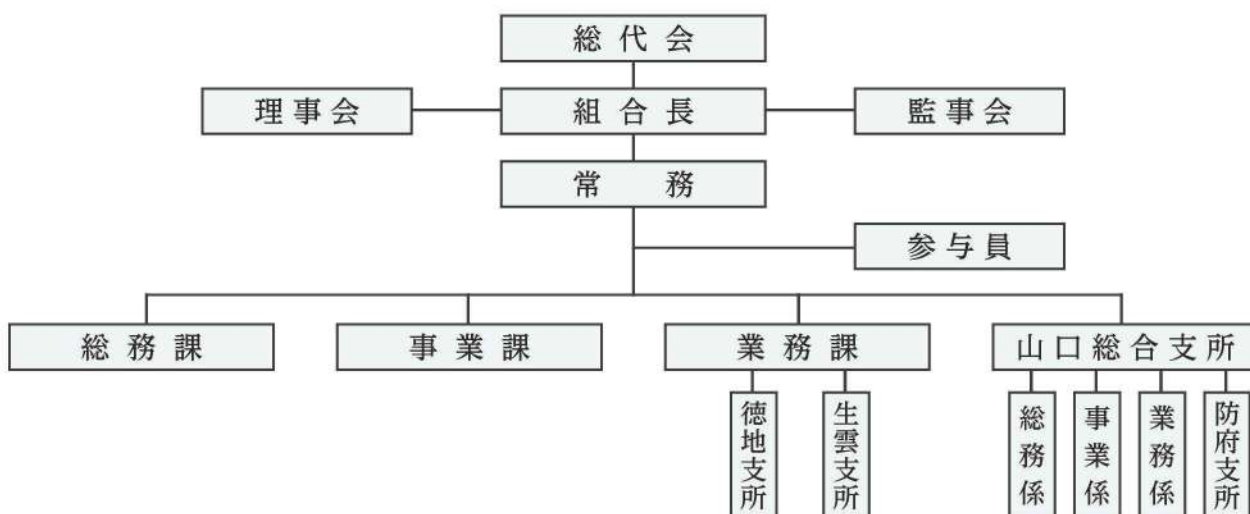
科 目	金 額
I 事業総損益	
1. 事業収益	355,520,218
2. 事業費用	255,966,919
事業総利益	99,553,299
II 事業損益	
事業管理費計	86,050,351
事業利益	13,502,948
III 経常損益	
1. 事業外収益	4,053,727
2. 事業外費用	1,291,527
事業外損益	2,762,200
経常利益	16,265,148
IV 特別損益	
1. 特別利益	39,321,400
2. 特別損失	9,000,000
特別損益	30,321,400
税引前当期利益	46,586,548
法人税、住民税及び事業税	6,188,400
当期剰余金	40,398,148
前期繰越剰余金	24,457,711
当期未処分剰余金	64,855,859

平成30年度決算後の合併状況

令和元年6月1日 現在 (単位: 円、人、ha)

	山口中央	山口阿東	合 計
資 産	415,678,647	535,003,506	950,682,153
負 債	181,955,331	102,640,262	284,595,593
純 資 産	233,723,316	432,363,244	666,086,560
出 資 金	137,138,500	121,501,000	258,639,500
組合員数	6,853	2,180	9,033
民有林面積	58,913 ha	22,991 ha	81,904 ha
職 員 数	15	18	33
(内現業数)	(0)	(7)	(7)
作 業 員 数	56	38	94
(内請負数)	(19)	(38)	(57)

組織機構図



職員体制

区 分	本 所					山口総合支所			
	総務課	事業課	業務課			総務係	事業係	業務係	防府支所
			業務課	徳地支所	生雲支所				
課 長	倉木智行	山見一郎	高岡賢治			渡辺浩信 (総合支所長)			
次 長							益田哲憲		
支 所 長				高岡賢治(兼)	中嶋宏茂(兼)				渡辺浩信(兼)
係 長	藏本八重子	村田整昭	中嶋宏茂	今田孝之 (事業課)		牛見弥生	清光 太	村田賢次	川上慎治(兼)
		小藤康臣	竹谷徳和				川上慎治		
		森川桂介							
主 任			藤田 啓	石田秀樹					
技 師		山本裕昭				河本公美	藤野勇輝		
嘱 託		白松輝男		山下悦子		木原憲穂			山崎万里子
		今田勝代							

【配属人数】常勤職員 本所：13名 総合支所：9名 徳地支所：3名 防府支所：1名

木材市況 山口共販所

山口県森林組合連合会山口共販所における木材価格をお知らせします。

1立方 (m) 当たり (単位: 円)

樹 種	長 さ	径 級	R1.9.11
杉	4m	14~16	11,000
		18~22	13,000
		24~28	12,500~13,500
		30上	11,500~13,500
	3m	14~16	13,000
		18~22	13,000
		24上	12,000
桧	6m	18~22	26,000
	4m	14~16	16,500
		18~22	15,500
		24~28	15,500
		30上	15,500~17,000
	3m	13	
		14~16	16,500
		18~22	16,000
24上			

人事について

退職 木原憲穂 (6月30日付) 定年退職

長い間、ご苦労様でした。

木原さんは引き続き嘱託職員として在任されますので、今後ともよろしくお願い致します。



組合員の名義変更をお願いします。

組合員資格に係る届出のお願い

1. 死亡による相続
2. 譲渡
3. 共有林の代表者の変更
4. 記載事項 (住所・電話番号変更等)

上記の事項が生じた場合は組合員資格に係る届出が必要になりますので、該当される方は早急に所定の手続きをお願いします。

山口市で居住表示変更の方も住所変更の手続きをお願いします。